

難病当事者が語る日常生活と移動

～交通機関利用時に困っていることと、求められる支援・配慮について～

日時 2020年 **3月12日** (木)
14:30～17:10 (受付:14:00～)

場所 **大阪科学技術センター4階 401号室**
〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8番4号

定員 **先着 80名**

*申し込み方法は、裏面をご覧ください。

参加費無料

※情報保障(例えば、手話通訳など)が必要の方は**3/2(月)**までお申し込みください。

平成29年度末現在の特定医療費(指定難病)受給者証所持者数は892,445人です。(出典:難病情報センター)日本の人口のうち約0.7%が難病患者となります。一言で難病と言っても、その症状は様々であり、支援の要否は見た目では判断できない方々がたくさんいます。そのため、どのような支援や配慮が必要なのかも千差万別です。

今回の勉強会では、3名の難病当事者をお招きし、交通機関利用時の困りごと、交通事業者に望む対応などについて、お話いただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

PROGRAM

14:30～14:35 開会		(公財)交通エコロジー・モビリティ財団
14:35～15:00 講演①	『難病・慢性疾患患者の社会参加を求めて』	尾下 葉子氏 (病名) 線維筋痛症 NPO法人 線維筋痛症友の会 副理事長
15:00～15:25 講演②	『何とかなるさ～家族とともに生きる幸せ』	滝谷 香氏 (病名) 1型糖尿病 近畿つぼみの会 会員
15:25～15:50 講演③	『造る目線から利用する側での色んなバリアフリー』	鈴木 繁氏 (病名) 多発性硬化症 NPO法人 大阪難病連 理事 大阪MS/NMOコムラド 代表
15:50～16:05 休憩		
16:05～16:20 講演④	話題提供『近畿運輸局の取り組みについて』	岡本 昇氏 近畿運輸局 交通政策部 消費者行政・情報課長
16:20～17:05 ディスカッション	①②③の講演者と右記コーディネーターで進行します	コーディネーター 三星 昭宏氏 近畿大学名誉教授 関西福祉科学大学客員教授
17:05～17:10 閉会		(公財)関西交通経済研究センター

3/12 (木)開催 第11回バリアフリー推進勉強会in関西

お申込
締切日

2020年 3/2月

ご所属団体名

〒 _____
ご住所

都道
府県

市区
町村

TEL

FAX

ご担当者氏名

E-mail

参加者氏名 (上記お申し込みでご担当者様もご参加の場合は、下欄に再掲ください。)

	ご所属部署／お役職	お名前
①		
②		
③		

通信欄

難病とは??

平成27年1月1日に施行された「難病の患者に対する医療等に関する法律」(難病法)では、医療費助成の対象とする疾患は新たに指定難病と呼ばれることになった。現在その数は333となっている。難病は、1)発病の機構が明らかでなく、2)治療方法が確立していない、3)希少な疾患であって、4)長期の療養を必要とするもの、という4つの条件を必要としているが、指定難病には更に、5)患者数が本邦において一定の人数(人口の約0.1%程度)に達しないこと、6)客観的な診断基準(またはそれに準ずるもの)が成立していること、という2条件が加わっている。(出典:難病情報センター)

コーディネーターのご紹介



三星 昭宏 氏

近畿大学名誉教授
関西福祉科学大学客員教授

専門はバリアフリー、ユニバーサルデザイン、地域交通、公共交通などに関する政策課題、技術課題など。

1980年頃から関西を中心に福祉のまちづくりに尽力。各地の自治体のバリアフリー基本構想策定にも多数関与。バリアフリーについては政府・自治体の委員を多数務めています。元日本福祉のまちづくり学会会長

お申込み方法

✉ a.kankou@kankouken.org

・FAX または E-mail にてお申込み下さい。

・上記の申込み必要事項をご記入の上、お申込み下さい。

会場アクセス

会場 大阪科学技術センター 4階401号室
(〒550-0001 大阪市西区靱本町1丁目8番4号)



経路: 大阪メトロ「本町駅」28番出口ないし、「肥後橋駅」7番出口を出て
徒歩約5分

- * 当日は本申込書またはお名刺を受付時にご提出頂きますようお願い申し上げます。
- * ご記入頂きました個人情報には本目的以外には使用致しません。
- * 定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

【開催事務局・お問合せ先】

公益財団法人関西交通経済研究センター 業務部

電話 : 06-6543-6291 FAX : 06-6543-6295 住所 : 〒550-0005 大阪市西区西本町1-7-2